



ふたりの豊かな感性から  
紡ぎだされる“大人の音楽”が  
爽秋の夜を贅沢に彩ります。

〈フォレスト・イン昭和館 開業15周年記念〉  
スペシャルディナーライブ

おかげさまで15周年  
15th Anniversary

# 叶正子 & Masako & Hiroko Kokubu Special Trio 国府弘子スペシャルトリオ AUTUMN JAZZ NIGHT

2013年9月20日(金) 18:00受付/19:00~

● 会場：2階シルバンホール 完全予約制・全席指定

● 料金：お1人様 ¥15,000

(お料理、お飲物、ライブチケット、税・サービス料込み)

\*未就学児のお子様のご入場はご遠慮願います  
\*会場内は禁煙となります



## 出演

叶正子 (サーカス/歌手)

国府弘子スペシャルトリオ

◆国府弘子 (ピアニスト/作・編曲家) ◆岩瀬立飛 (ドラム) ◆八尋洋一 (ベース)

[ご予約・お問い合わせ] 宴会予約 TEL.042(542)5555

フォレスト・イン昭和館



**叶 正子** (かのう まさこ) サークス/歌手

1972年、ヤマハのオーディションに合格し、音楽活動をスタート。「ヤマハ・ポップコン」などに出演し、1974年、女性3人のグループ「ピーマン」を結成。1978年、男女2人ずつというヴォーカルグループ「サーカス」のメンバーとしてデビュー。「Mr. サマータイム」が大ヒットし、その斬新なハーモニーで音楽界に衝撃を与える。2004年、アルバム「Inside Journey」でソロデビュー。大人のポップスとして高い評価を得る。ソロライブでは、ジャンルを超えた様々な曲に挑戦し、飾らないTALKと胸の熱くなる歌声でコーラスとは違う魅力を発揮している。2009年に、念願の「弟達」とは違う男性パートナーとのデュエットアルバム「ザ・デュエット〜7物語」をリリース。サーカスとしては現在も精力的にコンサートを行い、2011年5月にはニューヨークの「Japan Day」から招聘され、セントラルパークで野外ライブを行った。2013年4月、サーカスはメンバーチェンジをし、新サーカスによるデビュー35周年記念CD「We Love Harmony !!」を4月24日に、そして、5月29日には80年代のJPOPの名曲をサーカス流にカバーしたCD「The Reborn Songs〜80'sハーモニー〜」をリリースし、新たなスタートをした。

<叶正子オフィシャルホームページ <http://www.moojack.com/masako/>>

**国府 弘子** (こくぶ ひろこ) ピアニスト/作・編曲家

数々の演奏経験を経てその音色にますます深い情感をたえ、ジャンルを超えた共演者からの熱いラブコールの絶えないオンリーワンのピアニスト国府弘子。自己のトリオやソロピアノコンサートはもちろん精力的な演奏活動を続け全国的な人気を集めるピアノ界のスーパーレディ。国立音楽大学ピアノ科在学中にジャズに目覚め卒業後単身渡米、ジャズ界の重鎮パリー・ハリスに師事。帰国後1987年ビクターJVCレーベルと契約、2013年現在で21枚を発表。他、アーティストへの作品提供をはじめ、参加アルバムも数多い。ピアノと作曲両面でジャンルを超えた取り組みを行い、独自の国府ワールドを確立。常に様々なチャレンジに挑みながら、音楽の喜びと情熱、そして安らぎにあふれる国府弘子独特のピアノの魅力は聴く人々の心を捉え続ける。代表作は、オリジナルトリオで2007年に発表した「オラ!」。またこのトリオは2013年に結成15周年を迎える。2008年、NHK教育テレビ「趣味悠々・国府弘子の今日からあなたもジャズピアニスト」で講師として出演など、テレビ・ラジオのレギュラーも数多い。現在、川崎市文化大使。埼玉入間市文化創造施設の音楽アドバイザーもつとめる。

◆国府弘子によるブログやTwitterも好評。

- <国府弘子オフィシャルホームページ <http://kokubuhiroko.net>>
- <国府弘子情報twitter [http://twitter.com/ph\\_hirokokokubu](http://twitter.com/ph_hirokokokokubu)>
- <国府弘子自身によるtwitter <http://twitter.com/hirokokokokubu>>



**国府 弘子**  
スペシャルトリオ

国府弘子スペシャルトリオは、「あ、うん」の呼吸で自由自在の演奏を放つピアノトリオ。国府の朋友で日本人離れたグループを聞かせるベーシスト八尋洋一。数々のセッションを重ねかつ、独自のバンドでも活躍中の名実共に実力派ドラマー岩瀬立飛。ポップス、ブラジル音楽、ロック、ジャズと豊富な音楽下地をもつメンバーに支えられ、展開する国府弘子のピアノミュージック。国府弘子20枚目のアルバム『オラ!』は、このスペシャルトリオで制作。



**八尋 洋一** (やひろ よういち) ベース

国府の朋友で日本人離れたグループを聞かせるベーシスト八尋洋一は、10代をスペイン・カナリア諸島で過ごし、ラテン音楽に精通する。帰国後様々なバンドに加わってライブ活動を展開。国府弘子バンドは1991年参加、いまや国府サウンドの要ともなっている。「スピック・アンド・スパン」「日野皓正エレクトリックバンド」「大貫妙子」「中本マリ」「遠藤律子」他多数のバンドにも参加している。ブラジリアン、ラテン、ロック、ジャズ、フュージョンと幅広い分野でクリエイティブな演奏で人気を博している。身体ごとグルーブするプレイは聴衆を魅了する。



**岩瀬 立飛** (いわせ たつぴ) ドラム・パーカッション/作曲家

4歳よりピアノをはじめ、14歳でドラムスに転向。1988年渡米しピーター・アースキンに師事。GROOVE SCHOOL OF MUSICの作編曲科、ドラム&パーカッション科を修了。帰国後、コナミの専属アーティストとして数多くの楽曲の提供、CM等の制作に携わる。その後、数多くのミュージシャンのステージ、レコーディングに参加。ジャズ界でもめきめき噂が拡がり、佐藤允彦、松岡直也、前田憲男などをはじめベテラン勢をはじめレギュラーバンドを多く持つ。現在は、エリックミヤシロEMビッグバンド、ネルビオ、雪村いづみ、深井克則バンダカリエンテ、松岡直也グループ、前田憲男ビッグバンド、柏木大樹CASA FELIZ、MJR他など。国府弘子とは1999年以降、国内外のほとんどのステージを共にしており、真摯な人柄と抜群の理解力でその信頼は無二のものである。最近の活動としては、彼自身の活動するバンド「宴」でのCDリリース、教則DVD「フィル・インの常套句」等、好評を博している。

<岩瀬立飛ホームページ <http://tappy.applet.co.jp/>>

フォレスト・イン  
**昭和館**

オークラ ホテルズ & リゾーツ  
OKURA HOTELS & RESORTS

詳しい情報はホームページで

[www.showakan.co.jp](http://www.showakan.co.jp)



JR青梅線沼島駅北口下車徒歩7分 シャトルバス運行  
中央自動車道「八王子」Cより約20分 無料 400台

ご宿泊の皆様へ・・・  
ディナーライブ  
ご宿泊特別料金

¥8,000

(1泊朝食付、サービス料込)

1室2名様で利用される場合の1名様料金